地区運営方針：「持続可能なインパクトの創造」

クラブ会長方針：「未来のための原点回帰」～ Going back to basics for the future ～

国際ロータリー第2790地区 第３グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創　立　1976年1月20日　　承　認　1976年2月25日
会　長　白井貴博　　幹　事　真野匡章
例会場　京成ホテル ミラマーレ
〒260-0014 千葉市中央区本千葉町15-1
TEL 043-222-2111
例会日　毎週火曜日 12:30～
事務局　〒260-0001 千葉市中央区都町1-2-3
TEL 090-3484-2790
E-mail：chibawestrc@wrpc.co.jp
URL：https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 白井貴博 会長



皆様、こんにちは。
11 月に入り、一気に気温が下がり冷え込んでまいりました。体調を崩しやすい季節でございますので、皆様におかれましてはくれぐれもご自愛いただければと存じます。
さて、本日はロータリー財団学友委員会主催によるクラブフォーラムでございます。本日のゲストスピーカーといたしまして、直前ガバナーでもいらっしゃいます、市原中央ロータリークラブの時田清次様をお招きしております。時田パストガバナー、本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。
「ロータリー財団」と耳にしますと、私たちはどうしても「寄付金」や「補助金を活用した奉仕活動」といった側面を真っ先に思い浮かべます。しかしながら、いざ「ロータリー財団とは何か」と説明を求められますと、十分に説明しきれない部分があるのも正直なところではないでしょうか。私自身、知っているようで実は知らない存在がロータリー財団ではないかと感じております。
本日は、事前に委員会の皆様によるアンケートを実施していただくなど、より深くロータリー財団について知るための素晴らしい機会をご用意いただきました。企画・準備にご尽力いただきました委員会の皆様に心より感謝を申し上げます。
本日は、時田パストガバナーの貴重なお話をしっかりと拝聴し、学びを深めたいと存じます。
簡単ではございますが、本日の会長挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

■ 四つのテスト / 高橋健一郎 会員



「言行はこれに照らしてから」
　真実かどうか
　みんなに公平か
　好意と友情を深めるか
　みんなの為になるかどうか



■ お客様

・時田清次様（ゲストスピーカー・RID2790 パストガバナー）

■ 誕生祝い

・友田直人　野口アキ子　須藤郁雄　今野文明　森本真知子各会員

■ 地区大会表彰



・100% ロータリー財団寄付クラブ（認証バナー）
・「Every Rotarian Every Year」クラブ（認証バナー）

■ 幹事報告

・10 月幹事会の報告です。地区ゴルフ大会の件で参加が少なかったのですが予定通り集まったとのことです。千葉西からは、12 月 20 日ジョイントコンサートの報告を行いました。
・第 5 回定例理事会の議案は全て承認されました。

■ 次年度理事役員の立候補受付

・12 月 1 日に当クラブの年次総会を開催します。本日は総会 1 か月前の例会ということで、本日次年度の役員理事を指名いたします。
　役員…桜井隆宏会員、遠藤平、白井貴博、大森薫、佐藤善一、荘司芳樹、足立啓輔各会員
　理事…宮川忠士、今野文明、北村悠介、渡邉岳仁、都築弘之、斎藤朋恵、依田和孝、前野拓郎、川﨑美嘉子各会員

■ 元 RI 理事の挨拶からロータリー財団を考える　パストガバナー 時田清次 様（市原中央 RC）



7 月 24 日、2024-26 年度国際ロータリー理事を務められた水野氏の慰労会が開催されました。その際の「日本のロータリアンの皆様へ」と題したご挨拶には、ロータリーの未来と財団の意義を考える上で重要な示唆が込められていました。
まず、水野氏は 8 年に一度行われるゾーン再編において、日本が従来どおり 2.5 ゾーンを維持できたことに触れられました。これは、日本のロータリアンが長年積み重ねてきた奉仕活動、高い職業倫理、そして国際社会から寄せられた信頼が評価された結果であり、大きな成果であると述べられました。世界には 34 のゾーンがあり、日本は約 8 万人の会員を擁するロータリー大国として、引き続き重要な役割を担っています。
また、ロータリーの発展には、各クラブが地域社会の中で活力を持ち続けることが不可欠であると強調されました。ロータリーは毎年リーダーが交代する組織ですが、クラブの志やビジョンまで変わってはなりません。「奉仕」と「親睦」という両輪を回し続けることこそが、1905 年の創設以来、ロータリーの成長を支えてきた原動力です。会長、会長エレクト、会長ノミニーによる継続性のあるリーダーシップの重要性を改めて認識しました。
さらに、水野氏はロータリー財団を「国際ロータリーと並ぶもう一つの大きな柱」と表現されました。国際ロータリーが組織運営を担う一方、財団は会員から寄せられた善意の寄付を世界中の奉仕活動へと結び付けています。疾病予防、教育支援、水と衛生、平和推進などの活動に加え、財団奨学生やロータリー平和フェローを育成し、未来のリーダーを生み出しています。一人の若者への支援が、やがて地域や国、さらには世界を変える力となることを考えれば、寄付は単なる支援ではなく未来への投資であると言えるでしょう。
私たちからの寄付は、地区補助金やグローバル補助金として地域の奉仕活動に活用されるだけでなく、ポリオ根絶活動にも大きく貢献しています。私自身もパキスタンでポリオワクチン投与活動に参加しましたが、現地のポリオワーカーが懸命に活動する姿を目の当たりにし、必ず根絶は実現できると確信しました。
ロータリー財団は、世界中の人々の未来を支えるための大切な仕組みです。私たち一人ひとりの寄付が奉仕の力となり、平和で豊かな社会の実現につながっています。財団への理解を深めるとともに、これからも継続して支援していくことの重要性を改めて感じた卓話となりました。
※その他、会員の皆さまへ配布された資料も併せてご覧ください。

■ 委員会報告

親睦活動委員会
・12 月 20 日（日）ジョイントコンサート終演後、打ち上げを開催いたします。楽団員との慰労親睦が目的です。ぜひご参加をよろしくお願いいたします。
・1 月 23 日（土）18:00　ミラマーレ 18 階にて創立記念家族例会を開催します。森川バンドの演奏と大抽選会
・4 月 17 日（土）18 日（日）親睦旅行を開催します。例会振替ではなく完全受益者負担の開催となります。年内に人数は確認したいと思います。行先は北海道の札幌小樽周辺で、S コンフィールド見学も考えております。予約の関係で、年内には人数を確定したいと思います。皆さま、日程のご準備をお願いします。

クラブ広報ロータリー情報委員会
・11 月 19 日（木）18:30 ディスカーロにて炉辺会談を開催します。おしゃべりをしながら親睦を深めたいと思います。ご参加をお待ちしております。

■ ニコニコ BOX

・海寶…時田パストガバナー有益な卓話ありがとうございました。
・藤崎…昨夜 3522 地区台北より帰国しました。大歓迎をうけました。
・今野…本日は時田清次パストガバナー、貴重な卓話を誠にありがとうございました。
・渡邉…今日も良いことがありました。
・野口…お誕生祝いをしていただきありがとうございました。今年で喜寿になりました。
　これからも年齢不詳と思っていろんなことにチャレンジしてまいります。
・白井…時田パストガバナー、本日は卓話ありがとうございました。
・真野…時田パストガバナー、本日はありがとうございます
・高橋…寒くなりました。体調に気をつけてください。
・川﨑…本日の生け花同好会に参加頂きありがとうございます。

千葉西ロータリークラブ	総数	本日の出欠席	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	44名		30名		2名	76.92%		37,000円	■次週プログラム 11月17日（火）→27日（金） 第3･第4グループ 合同ラーニングセミナーへ振替 TKPガーデンシティ千葉
	対象者		欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	39名		9名		13名	66.67%		362,000円	

クラブ広報・ロータリー情報委員会　【委員長】前野拓郎【副委員長】 川﨑美嘉子【委員】 石倉章伸･*海寶勘一･*足立啓輔･*佐藤善一